地域とともにある学校を目指して



北海道札幌伏見支援学校もなみ学園分校

10月31日(金)、今年度2回目となる学校運営協議会を開催しました。各学部から教育活動 の取組状況やねらい、今後の取組について説明をしたあと、熟議の柱に沿って熟議をしました。 委員の皆様や教職員から、忌憚のない意見や感想が出されましたので、一部を紹介します。

今年度の取組

第1回 学校経営方針の承認

学校運営の方向性の確立

教育の実践



第2回 学校運営や必要な 支援に関する協議①

学校経営方針に基づく 教育実践の充実



委員による授業等の参観、 給食の試食



第3回 学校運営や必要な 支援に関する協議②

教育実践の改善 地域との連携・協働

教育の実践



第4回 学校運営の状況に 関する評価

学校運営の 総括的評価と改善

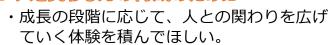
第2回 学校運営や必要な支援に関する協議①

〔熟議の柱〕 子どもの育ちに必要なもの、子ども たちに伝えたいこと など

□ 人と接する機会の大切さ

- ・地域のお祭りに参加したり、学校祭にボラ ンティアで来てもらったりするなど、交流 を通して学校外の方々と関わる体験は大切である。
- ・高等部祭の総練習に小・中学部の児童生徒が来て交流 することは、お互いによい経験となる。

ロ 人と関わる力の育成のために





・移動支援や行動援護等の福祉サービスを利用して、保 護者以外の人と過ごすこともよい経験となる。

委員による授業等の参観、給食の試食

11月26日(水) 10:30~13:00

①学校公開(授業参観) 10:30~12:00

②給食の試食会 12:00~13:00

第3回 学校運営や必要な支援に関する協議②

12月10日(水) 16:15~17:00

- ①説明「地域とのつながり、地域への発信として取り組んでいること」
- ②熟議「学校が目指す教育の在り方、学校に求める役割や意義」

学校運営協議会委員(分校)

- Ш •石 東 町 内 会 山 屋 忠 意 長 北海道札幌伏見支援学校もなみ学園分校 P T A 会長 間 梨
- ・特定非営利活動法人アフタースクール運営会理事長 矢 野 潤
- 社会福祉法人北海道社会福祉事業団もなみ学園長 山田 誠
- ・セブンイレブン札幌石山東3丁目店長 牧 邦 眀 · 社会福祉法人聖静学園常務理事 · 副施設長 村 井
- 友 牛 ・北海道札幌伏見支援学校長 利